

令和 3年度 施策評価シート（令和 2年度実績評価）

政策 06 みんなで築くまち
施策 01 地域コミュニティの充実
主管課： 市民協働推進課
関係課： 社会福祉課、児童福祉課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民、自治会	コミュニティ活動が活発になり、地域の課題解決に地域住民が取り組むまちをつくります。

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

地域の課題解決に地域住民で取り組んでいると思う市民の割合				(%)	市民協働推進課	
基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
51.90	47.10	43.90	47.40	45.00	47.40	60.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度と比較して、2.4ポイント増加していますが、統計誤差の範囲と考えられるため、成果は横ばい状態です。基準値と比較すると低下傾向にあります。 (原因) 成果が向上しない原因の一つとして考えられるのは、10歳代及び60歳代において「取り組んでいると思う」と回答した方が5%前後と低迷し、全体を引き下げています。また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、様々な活動が自粛されたことも影響していると考えられます。				
対前年度	横ばい					
目標達成度	低					
次年度課題	課題とする					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	46,397	50,171	49,267	52,458	53,254
人件費	8,530	9,453	9,447	0	0
トータルコスト	54,927	59,624	58,714	52,458	53,254

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度
01 自治会活動への参加意識の形成	横ば	低下				34,184	34,011	33,996	36,204	36,233
02 コミュニティ活動の活性化と環境づくり	横ば	低下				12,213	16,160	15,271	16,254	17,021

5 施策全体の取組状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

市内の宅建業協会所属事業者から、自治会加入促進のチラシを継続して配付いただき転入者への自治会加入促進に努めました。 まちづくり市民アンケートにおいて、地域の課題解決のために自治会活動が必要だと思う市民の割合が高い傾向にある一方で、自治会加入率が減少傾向にあります。このような現状もあり、自治会活動や地域のコミュニティ活動に参加している市民の割合が低下しており、本施策における課題として捉えています。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

市内の宅建業協会への依頼による自治会加入促進のチラシ配布を継続するとともに、加入促進のための新たな施策の検討を行います。 自治会の活性化を図るため、「自治会」と「まちづくり協議会」の連携がスムーズに行えるような仕組みづくりを検討します。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

次年度の方向性

継続して宅建業協会の協力を得て、チラシの配付による自治会加入を促進するとともに、自治会・町内会まるごとミーティング等を通じて情報共有を図り、自治会・町内会活動のあり方や支援について検討します。 また、自治会・町内会とまちづくり協議会が連携することで、より地域の課題解決・活性化を進めるとともに、地域福祉を推進します。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持